

LM26/LM44 で Contour Mode と MESA Mode を切り替える方法

1. Lake Controller からの切替方法
2. 本体操作による切替方法
3. Contour Mode とは
4. MESA Mode とは

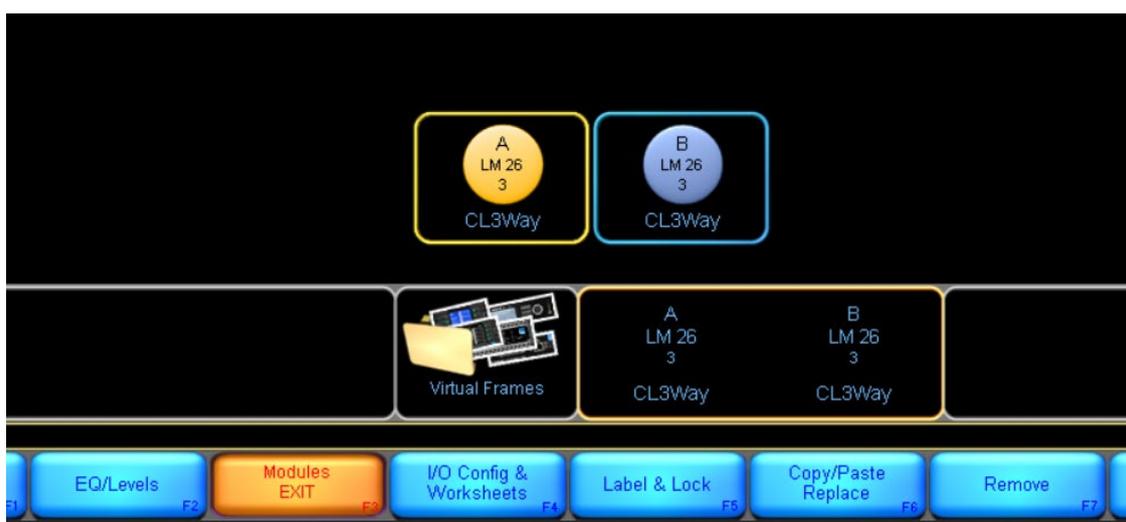
LM26/LM44 の違いは入出力になりますが、どちらの製品も Contour Mode/Mesa Mode を利用出来ます。

| | LM26 | LM44 |
|--------|------------|------------|
| Analog | 2 in 6 out | 4 in 4 out |
| AES | 4 in 8 out | 8 in 8 out |
| Dante | 4 in 8 out | 8 in 8 out |

1. Lake Controller からの切替方法

1-1. 【Module】(F3)*を選択してから変更したいモジュールをクリック、その後【I/O Config & Worksheet】(F4)へ移動します。

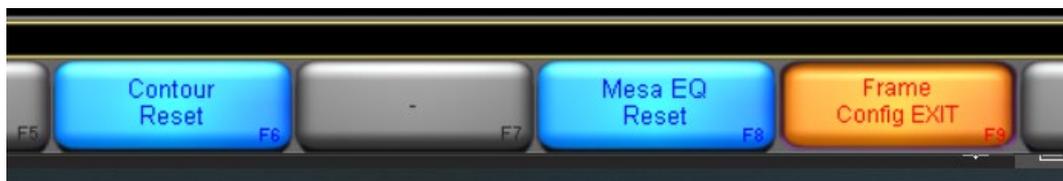
[*\(F3\)及び \(F 数字\) はキーボードのファンクションボタンを意味します。詳細はこちら](#)



- 1-2. I/O Config & Worksheet 画面に入りましたら【Frame Config】(F9)を選択します

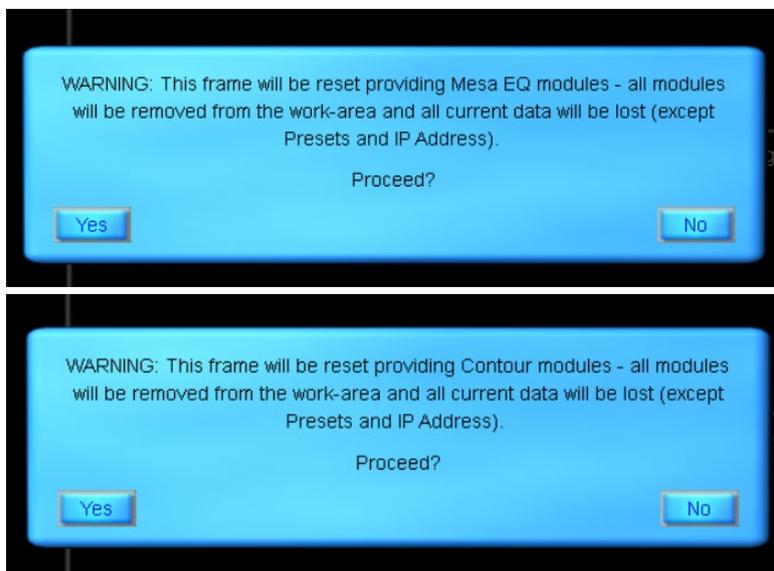


- 1-3. Frame Config から【Contour Reset】(F6)もしくは【Mesa EQ Reset】(F8)を変更したいモードを選択します。



Reset を押すと以下のメッセージが表示されます。

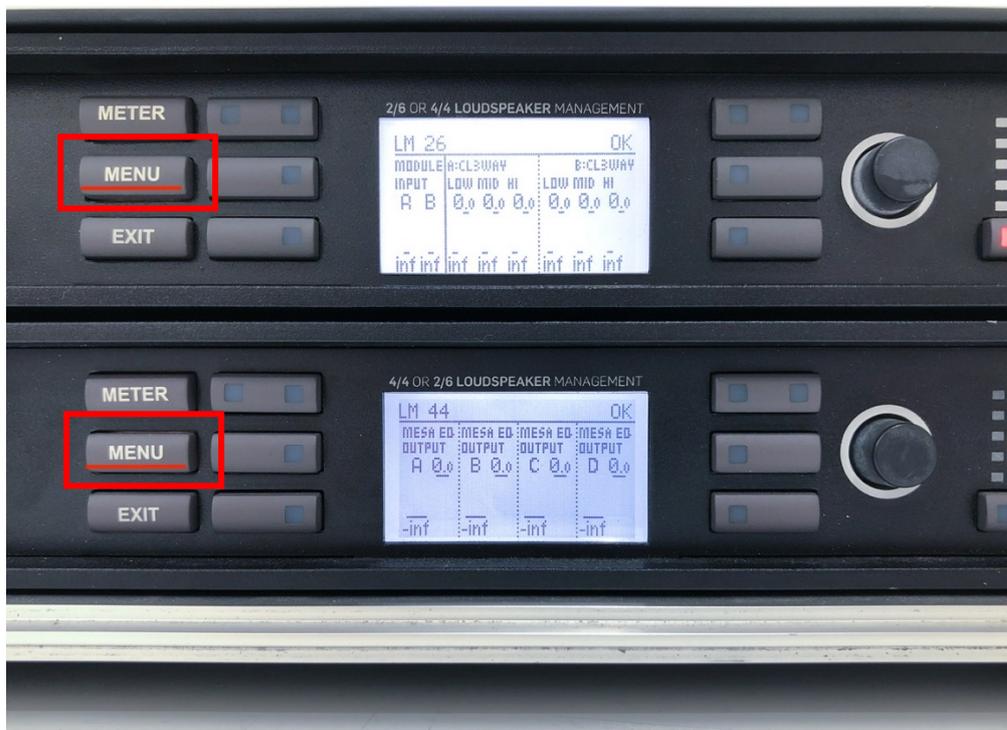
「このフレームは **Mesa EQ Module (Contour Module)** にリセットされます。すべてのモジュールがワークエリアから削除されます。また、すべてのデータが消去されます (プリセットと **IP Address** は除く)」



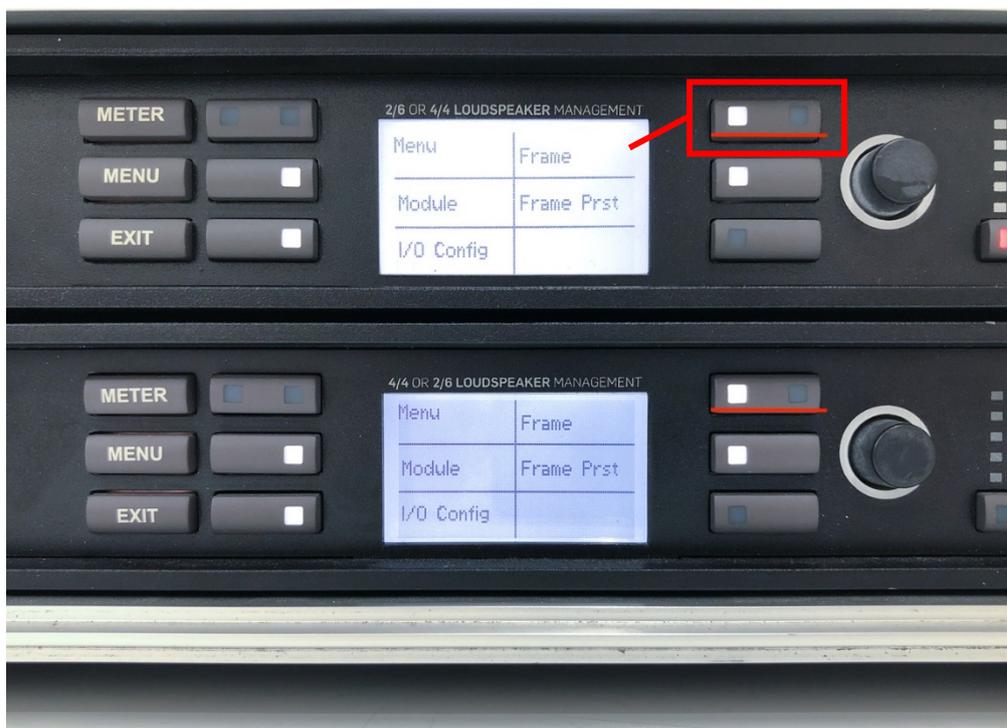
- 1-4. OK を押すとモード切替が実行されます。

2. 本体からの切替方法は以下の順に行えます。(上段 LM26 下段 LM44)

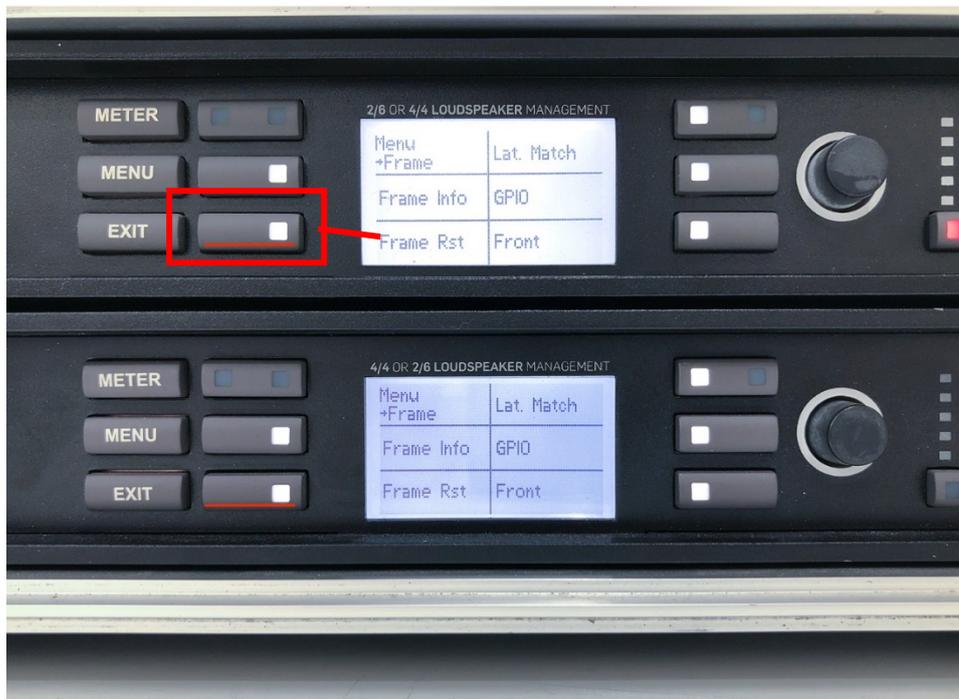
2-1. MENU



2-2. Menu>Frame



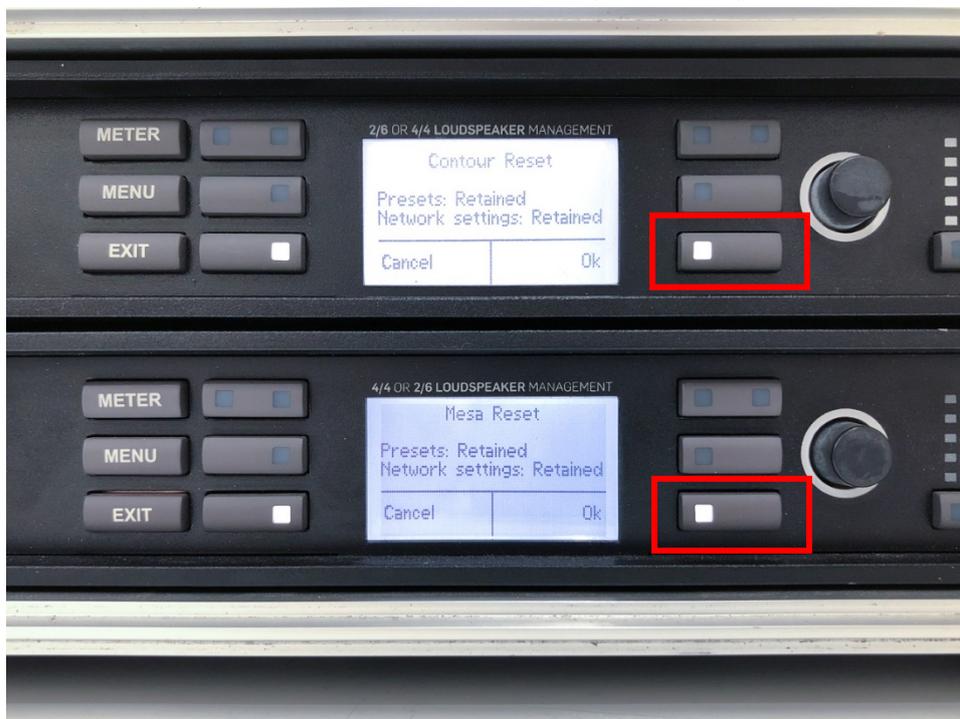
2-3. Menu>Frame>Frame Rst



2-4. Menu>Frame>Frame Rst>Contour Rst (Mesa Reset)



2-5. Menu>Frame>Frame Rst>Contour Rst (Mesa Reset) >OK



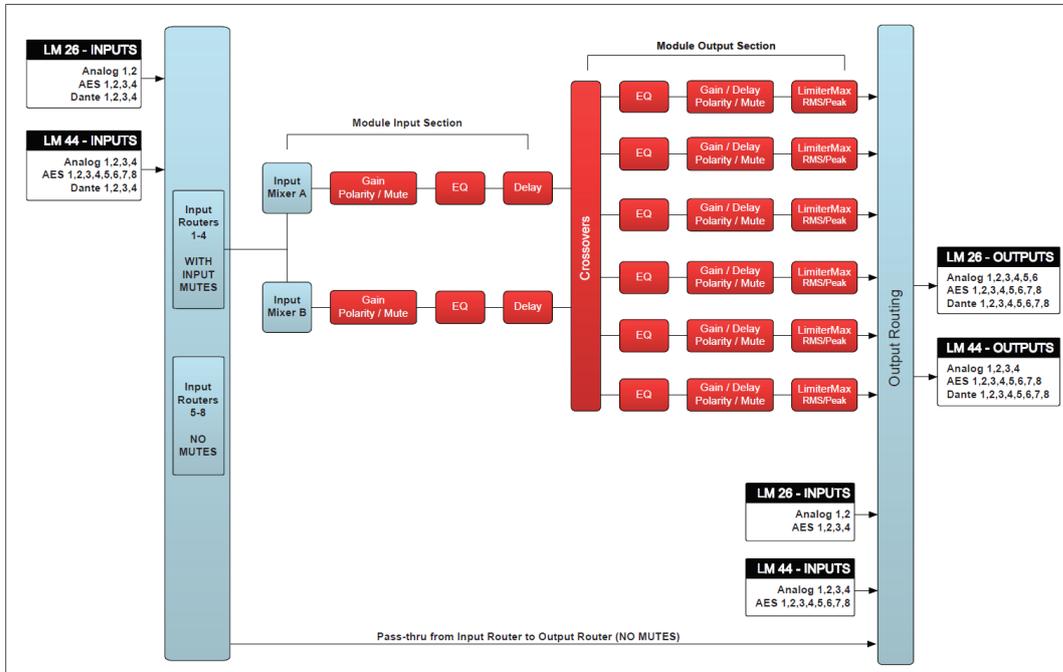
2-6. 進行中は以下のように表示されます (Resetting Processor Please wait...)



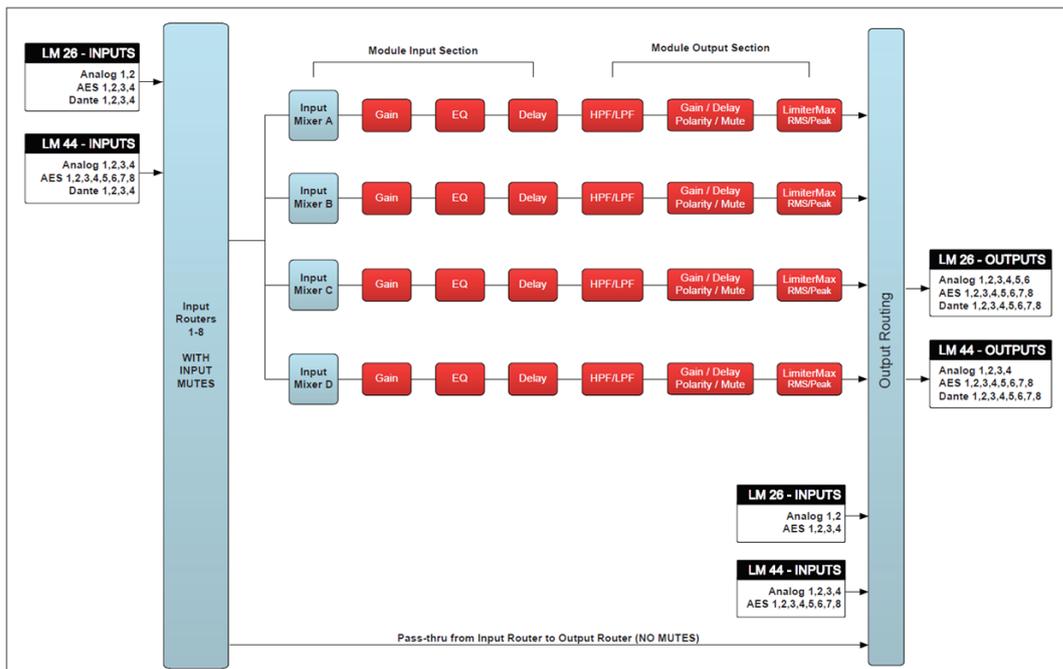
2-7. リセットが終わると以下の画面に戻ります。 EXIT を何度か押してメーター画面に戻してください。



3 Contour Mode とは2チャンネルのインプット EQ (Raised Cosine Filter) が利用でき 6チャンネルのアウトプット EQ が利用できるモデルで LM26 のデフォルトです。3 Way x 2 から 6 Way x 1 まで自由度の高い組み合わせができるのが特徴



4 MESA Mode とは4チャンネルのインプット EQ (Raised Cosine Filter) が利用でき、システム EQ やデジタル卓のインサート EQ としてクロスオーバーを必要としない環境での使用に最適なモデルで LM44 のデフォルトです。



補足：

- LM26/LM44 とともに Contour Mode/Mesa Mode を切り替えて使うことができますが LM26 で MESA Mode を使う場合にはアナログ入力（2CH）が足りなくなり、LM44 を Contour Mode で使用する際はアナログ出力（2CH）が足りなくなりますので、DANTE 又は AES でのご使用となります。
- EQ やルーティングの設定をクリアしたい場合には同じモードを選択することでリセットすることができます。例: Contour から Contour, Mesa から Mesa
- LM26/LM44 を初期化したい場合には Menu>Frame>Frame Rst> Fact Reset

